

# 2019年度第3四半期 決算説明資料

出光興産株式会社  
2020年2月14日

# 目次

---

## 1. 2019年度第3四半期トピックス

## 2. 2019年度第3四半期決算

### (1) 概要

### (2) セグメント別情報

## 3. 株主還元

## 4. 参考資料

---

# 2019年度第3四半期トピックス

# トピックス

---

## 1. ベトナム ニソン製油所の操業状況

### (1) 設備の検査・補修工事

- ①目的: 製油所設備の初期不具合の検査・補修
- ②内容: 全装置を停止し検査並びに不具合箇所の修繕工事を実施
- ③期間: 2019年10月下旬より開始、12月中旬完了

### (2) 現在の稼働状況

設備の検査・補修工事完了後、12月中旬より装置を順次立上げ、現在フル稼働中

## 2. ESGへの取組み

- (1) TCFD提言への賛同を表明
- (2) 2月14日に統合レポートをwebサイトにて開示

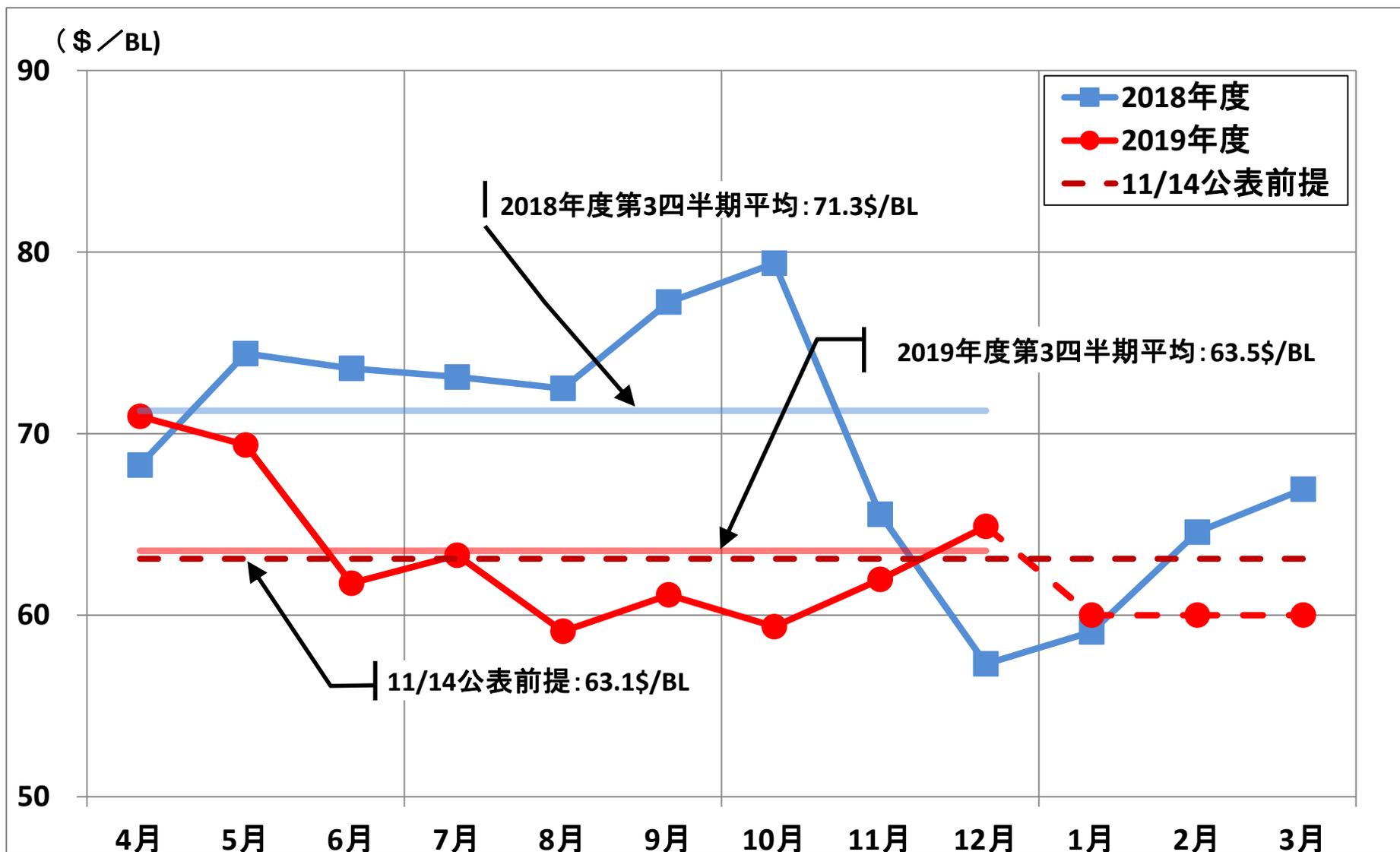
---

## 2019年度第3四半期決算

- ・18年度概算：出光興産および昭和シェル石油100%連結ベース合計の概算値
- ・セグメント別情報：営業利益＋持分法投資損益の合計

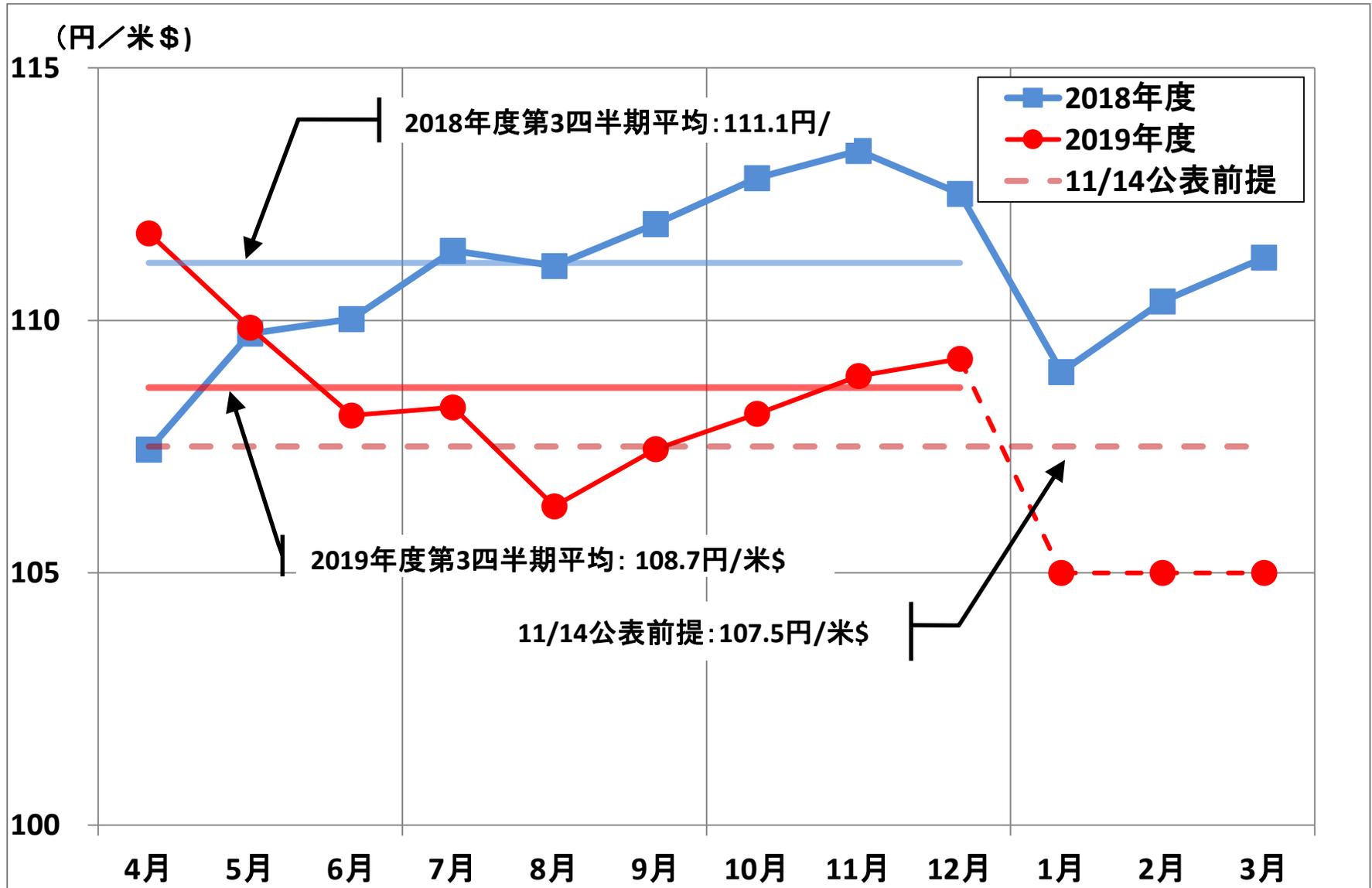
# 原油価格の推移

## 【ドバイ原油価格の月次推移と業績予想前提水準】



# 円／米\$為替レート(TTM)の推移

【円／米\$為替レート(TTM)の月次推移と業績予想前提水準】



## 【2019年度第3四半期決算】

■在庫影響を除く営業利益＋持分法投資損益は、燃料油セグメントにおける投資先減益の他、基礎化学品セグメントの製品マージン縮小、資源セグメントの減益等から967億円(前年同期比▲886億円)となった。

■経常利益は914億円(前年同期比▲1,153億円)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、昭和シェル石油との経営統合に関する段階取得差益を計上したこと等から649億円(前年同期比▲523億円)となった。

## 【2019年度業績予想】

■11月14日公表業績予想を据置く。

# (1)概要

## ①原油・為替

(単位：ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

	'18年度3Q	'19年度3Q	増 減	
原油価格(ドバイ)	71.3	63.5	▲7.7	▲10.8%
原油価格(ブレント)	72.1	64.9	▲7.2	▲10.0%
ナフサ価格(通関)	652	534	▲118	▲18.1%
一般炭価格(NEWC)	108.0	81.3	▲26.7	▲24.7%
為替レート(TTM)	111.1	108.7	▲2.5	▲2.2%

※ブレント価格・一般炭価格は暦年(1~9月)の平均価格

## ②連結損益計算書(概要)

(単位：億円)

	'18年度3Q概算	'19年度3Q	増 減	
売上高	51,937	45,607	▲6,330	▲12.2%
営業利益	2,051	875	▲1,176	▲57.4%
持分法投資損益 (在庫影響)	(198)	(▲93)	(▲291)	—
(除 在庫影響)	(1,853)	(967)	(▲886)	(▲47.8%)
経常利益	2,067	914	▲1,153	▲55.8%
特別損益	▲102	114	+216	—
親会社株主に帰属する 当期純利益 (在庫影響除き)	1,172 (1,035)	649 (713)	▲523 (▲322)	▲44.6% (▲31.1%)

※たな卸資産の評価方法は総平均法を採用

※「在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含む

※数字は億円未満を四捨五入で表示

## (2)セグメント別情報

### ①営業利益＋持分法投資損益増減分析(前年比)

(単位：億円)

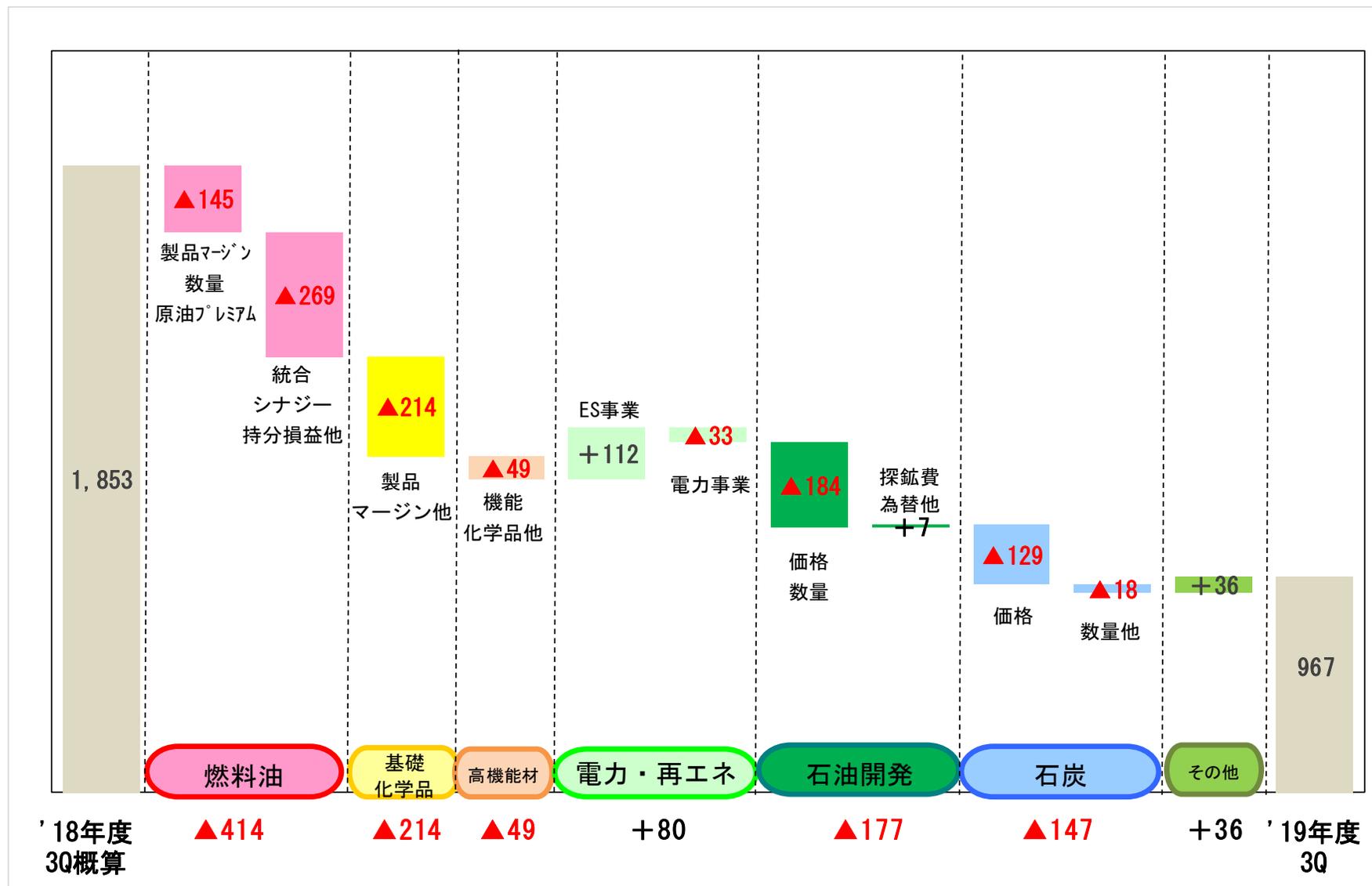
	'18年度3Q概算	'19年度3Q	増減	
燃 料 油	873	168	▲705	▲80.8%
(在庫影響除き)	(675)	(261)	(▲414)	(▲61.4%)
基礎化学品	394	180	▲214	▲54.4%
高 機 能 材	252	202	▲49	▲19.5%
電 力	▲85	▲5	+80	—
再生可能エネルギー				
資 源	668	345	▲324	▲48.4%
(石油開発)	(298)	(122)	(▲177)	(▲59.2%)
(石 炭)	(370)	(223)	(▲147)	(▲39.7%)
その他・調整額	▲51	▲15	+36	—
合 計	2,051	875	▲1,176	▲57.4%
(在庫影響除き)	(1,853)	(967)	(▲886)	(▲47.8%)

※資源に含まれる「石油開発」及び「豪州石炭」は12月決算

# (2)セグメント別情報

## ②営業利益＋持分法投資損益増減分析(在庫影響除き、前年比)

(単位:億円)



---

# 株主還元

# 株主還元

---

## 2019～2021年度 還元方針

総還元性向50%以上の株主還元を実施

- 一株当たり配当金160円を下限とし、株主還元額の10%以上を自己株式取得に充てる
- なお、取得した自己株式については消却を予定

## 自己株式取得

- 2019年11月15日より実施した自己株式取得が1月24日に終了。  
(1月27日に当社HPおよび東証に開示済)

(1)取得した株式の総数 4,060,800株(取得全株式を消却予定)

※発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 1.34%

(2)株式の取得価額の総額 11,999,847,800円

---

## 参考資料

# 目次

---

## 1. 統合新社事業概要

## 2. 決算関連

(1) 11/14公表業績予想

(2) 2019年度第3四半期決算

## 3. 感応度

## 4. 販売と生産

(1) 販売・生産数量実績

(2) 販売・生産数量見通し

## 5. 市況

## 6. 製油所稼働の状況

## 7. SS数推移

# 1. 統合新社事業概要

## ■ 燃料油

- 原油処理能力 **94.5万BD** \*1)
- 国内燃料油販売量 **4,300万KL /年**
- **SS数 6,500カ所**

## ■ 基礎化学品

(生産能力)

- エチレン **100万t /年**
- パラキシレン **128万t /年** \*2)
- スチレンモノマー **75万t /年**

## ■ 電力・再生可能エネルギー

- 発電能力 **1GW**  
- うち 再生可能エネルギー **0.2GW**
- 太陽電池生産能力 **1GW /年**

## ■ 高機能材

潤滑油、機能化学品、電子材料、  
高機能アスファルト、アグリバイオ、固体電解質

- 潤滑油販売量 **130万KL /年** \*3)

(機能化学品生産能力)

- エンジニアリングプラスチック **15万t /年**
- 粘接着基材 **7.6万t /年**
- 有機EL材料生産能力 **10t /年**

## ■ 資源

- 原油生産量 **2.7万BD**
- 一般炭生産量 **1,200万t /年**

\*1) 石油製品取引契約を締結する富士石油株式会社の原油処理能力を加えると109万BD

\*2) ミックスキシレンの生産能力を含む数値

\*3) シェルブルイカンツジャパン株式会社の販売量を除いた数値

## 2. 決算関連

### (1) 11/14公表業績予想

#### ①原油・為替

(単位：ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

	5/15公表	11/14公表	増 減		10月以降前提
原油価格(トバイ)	70.0	63.1	▲6.9	▲9.9%	60.0
原油価格(ブレント)	72.0	63.4	▲8.6	▲11.9%	61.5
ナフサ価格(通関)	650	515	▲135	▲20.8%	485
一般炭価格(NEWC)	93.0	75.5	▲17.5	▲18.8%	63.0
為替レート(TTM)	110.0	107.5	▲2.5	▲2.3%	105.0

#### ②連結損益計算書(概要)

(単位：億円)

	5/15公表	11/14公表	増 減	
売上高	67,900	61,000	▲6,900	▲10.2%
営業利益	2,200	1,400	▲800	▲36.4%
持分法投資損益	(0)	(▲280)	(▲280)	—
(在庫影響)	(2,200)	(1,680)	(▲520)	(▲23.6%)
経常利益	2,285	1,500	▲785	▲34.4%
特別損益	100	90	▲10	▲10.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,600	1,000	▲600	▲37.5%
(在庫影響除き)	(1,600)	(1,200)	(▲400)	(▲25.0%)

※たな卸資産の評価方法は総平均法を採用

※「在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含む

※数字は億円未満を四捨五入で表示

## 2. 決算関連

(1) 11/14公表業績予想

③セグメント情報(営業利益+持分法投資損益、5/15公表比)

(単位：億円)

	5/15公表	11/14公表	増減	
燃料油	780	310	▲470	▲60.3%
(在庫影響除き)	(780)	(590)	(▲190)	(▲24.4%)
基礎化学品	455	450	▲5	▲1.1%
高機能材	390	310	▲80	▲20.5%
電力	20	▲40	▲60	—
再生可能エネルギー				
資源	610	420	▲190	▲31.1%
(石油開発)	(210)	(140)	(▲70)	(▲33.3%)
(石炭)	(400)	(280)	(▲120)	(▲30.0%)
その他・調整額	▲55	▲50	+5	—
合計	2,200	1,400	▲800	▲36.4%
(在庫影響除き)	(2,200)	(1,680)	(▲520)	(▲23.6%)

※資源に含まれる「石油開発」及び「豪州石炭」は12月決算

## 2. 決算関連

### (2) 2019年度第3四半期決算

#### ①セグメント別売上高

(単位：億円)

	'18年度3Q概算	'19年度3Q	増減	
燃 料 油	40,636	36,304	▲4,332	▲10.7%
基礎化学品	4,667	3,500	▲1,167	▲25.0%
高 機 能 材	3,252	2,940	▲313	▲9.6%
電 力	1,058	946	▲112	▲10.6%
再生可能エネルギー				
資 源	2,292	1,890	▲402	▲17.6%
(石油開発)	(586)	(359)	(▲227)	(▲38.8%)
(石 炭)	(1,707)	(1,531)	(▲175)	(▲10.3%)
その他・調整額	32	28	▲4	▲13.3%
合 計	51,937	45,607	▲6,330	▲12.2%

## 2. 決算関連

### (2) 2019年度第3四半期決算

#### ② 特別損益明細

(単位：億円)

	'18年度3Q概算	'19年度3Q	増減
固定資産売却益	33	23	▲10
関係会社株式売却益	2	0	▲2
事業譲渡益	23	0	▲23
段階取得に係る差益	0	172	+172
その他	79	31	▲48
特別利益計	137	226	+90
減損損失	184	1	▲183
固定資産売却除却損	30	56	+26
その他	24	56	+31
特別損失計	239	113	▲126
特別損益	▲102	114	+216

## 2. 決算関連

### (2) 2019年度第3四半期決算

#### ③ 連結貸借対照表

(単位: 億円)

	'19/期首	'19/12末	増減		'19/期首	'19/12末	増減
現金・預金	1,417	1,252	▲165	流動負債計	17,812	18,415	+603
売掛債権 たな卸資産等	16,778	17,153	+375	固定負債計	10,604	9,885	▲719
流動資産計	18,195	18,406	+211	負債合計	28,416	28,300	▲116
有形固定資産	14,104	14,398	+294	株主資本・ その他包括利益累計額	12,556	12,455	▲101
その他固定資産	9,205	8,458	▲747	非支配株主持分	532	506	▲26
固定資産計	23,309	22,855	▲454	純資産計	13,088	12,961	▲127
総資産計	41,504	41,261	▲243	負債・純資産計	41,504	41,261	▲243
				ネットD/Eレシオ	0.75	0.90	0.15
				有利子負債計	10,772	12,400	+1,628
				自己資本比率	30.3%	30.2%	▲0.1%

### 3. 感応度

#### (1) 原油価格1ドル/バレル下落の収支への影響

燃料油	精製用燃料費減少等	+ 1 0 億円
	在庫評価影響の減	▲ 5 0 億円
	計	▲ 4 0 億円
石油開発		▲ 1 0 億円

#### (2) 為替1円/ドル円安の収支への影響

燃料油	精製用燃料費増加等	▲ 5 億円
	在庫評価影響の増	+ 3 0 億円
	計	+ 2 5 億円
基礎化学品		+ 5 億円
石油開発		—

※上記の他に、資源事業において、ノルウェークローネ・豪ドル等の為替変動影響を受けます。

## 4. 販売と生産

### (1)－①販売数量実績(燃料油セグメント)

(単位：千KL、%)

	'18年度3Q概算	'19年度3Q	増減	
ガソリン	11,610	10,902	▲708	▲6.1%
ナフサ	274	207	▲67	▲24.4%
ジェット燃料	3,934	3,869	▲65	▲1.6%
灯油	2,369	2,293	▲77	▲3.2%
軽油	8,561	8,089	▲472	▲5.5%
A重油	2,555	2,338	▲217	▲8.5%
C重油	2,673	2,566	▲108	▲4.0%
国内燃料油販売計	31,977	30,264	▲1,713	▲5.4%
輸出燃料油	3,022	2,666	▲356	▲11.8%
燃料油販売計	34,999	32,930	▲2,069	▲5.9%

## 4. 販売と生産

### (1)－②販売数量実績(基礎化学品セグメント)

(単位：千t、%)

	'18年度3Q概算	'19年度3Q	増減	
基礎化学品	3,154	2,961	▲193	▲6.1%

### (1)－③潤滑油、機能化学品販売数量実績(高機能材セグメント)

(単位：千KL、千t、%)

	'18年度3Q	'19年度3Q	増減	
潤滑油	958	897	▲61	▲6.4%
機能化学品	454	464	+11	+2.4%

※潤滑油は海外ライセンス販売先を含む

※潤滑油販売量はシェルルブリカンツジャパン株式会社の販売量を除く

### (1)－④販売量実績(電力・再生可能エネルギーセグメント)

(単位：百万kWh、%)

	'18年度3Q概算	'19年度3Q	増減	
電力小売販売量	1,216	1,680	+464	+38.2%

## 4. 販売と生産

### (1)－⑤石油開発生産量実績(資源セグメント)

(単位：千BOED)

	'18年度3Q	'19年度3Q	増減	
ノルウェー	27.2	20.9	▲6.3	▲23.2%
生産量合計 (千BOE)	7,416	5,692	▲1,724	▲23.2%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

### (1)－⑥石炭生産量実績(資源セグメント)

(単位：千t)

	'18年度3Q	'19年度3Q	増減	
エンシャム	3,318	3,123	▲195	▲5.9%
マッセルブルック	1,163	826	▲337	▲29.0%
ボガブライ	4,053	4,047	▲6	▲0.1%
タラウオンガ	204	0	▲204	▲100.0%
豪州石炭 合計	8,738	7,996	▲742	▲8.5%
マリナウ	764	939	+176	+23.0%
生産量 合計	9,502	8,935	▲566	▲6.0%

※数値は当社グループの保有権益ベース

※石油開発および石炭は12月決算

## 4. 販売と生産

### (2)－①販売数量見通し(燃料油セグメント)

(単位：千KL、%)

	5/15 公表	11/14 公表	増減	
ガソリン	14,880	14,350	▲530	▲3.6%
ナフサ	390	300	▲90	▲23.0%
ジェット燃料	5,310	5,230	▲80	▲1.5%
灯油	4,610	4,350	▲260	▲5.6%
軽油	11,060	10,700	▲360	▲3.3%
A重油	3,790	3,460	▲330	▲8.7%
C重油	3,300	3,570	+270	+8.2%
国内燃料油販売計	43,340	41,960	▲1,380	▲3.2%
輸出燃料油	3,570	4,650	+1,080	+30.3%
燃料油販売計	46,910	46,610	▲300	▲0.6%

## 4. 販売と生産

### (2)－②販売数量見通し(基礎化学品セグメント)

(単位：千t、%)

	5/15 公表	11/14 公表	増減	
基礎化学品	4,270	4,210	▲60	▲1.4%

### (2)－③潤滑油、機能化学品販売数量見通し(高機能材セグメント)

(単位：千KL、千t、%)

	5/15 公表	11/14 公表	増減	
潤滑油	1,300	1,250	▲50	▲3.8%
機能化学品	660	640	▲20	▲3.0%

※潤滑油は海外ライセンス販売先を含む

※潤滑油販売量はシェルブルリカンツジャパン株式会社の販売量を除く

### (2)－④販売量見通し(電力・再生可能エネルギーセグメント)

(単位：百万kWh、%)

	5/15 公表	11/14 公表	増減	
電力小売販売量	2,720	2,810	+90	+3.3%

## 4. 販売と生産

### (2)－⑤石油開發生産量見通し(資源セグメント)

(単位：千BOED、%)

	5/15 公表	11/14 公表	増減	
ノルウェー	22.7	21.7	▲1.0	▲4.5%
生産量 (千BOE)	8,300	7,930	▲370	▲4.5%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

### (2)－⑥石炭生産量見通し(資源セグメント)

(単位：千t、%)

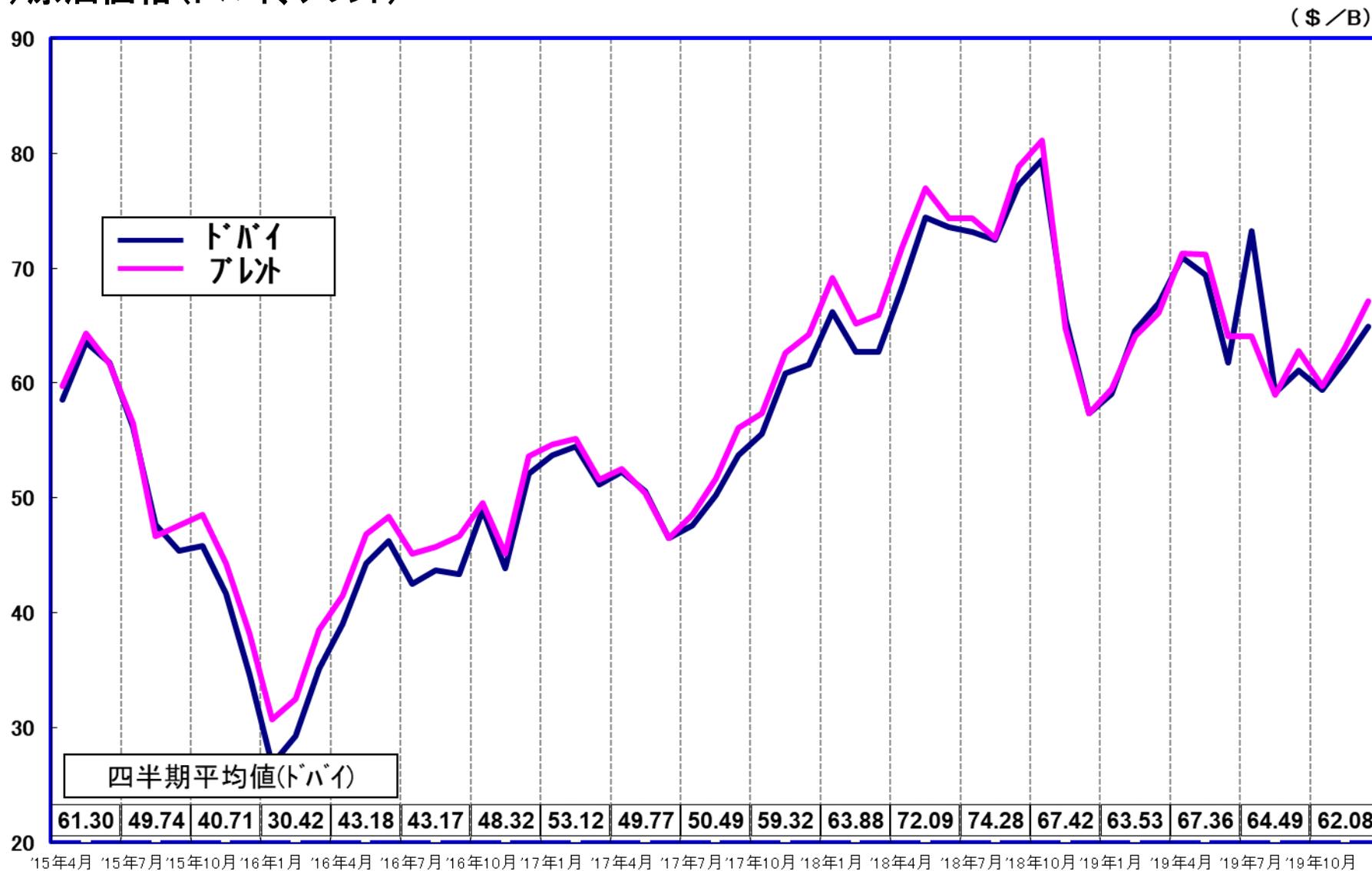
	5/15 公表	11/14 公表	増減	
エンシャム	4,360	4,420	60	1.4%
マッセルブルック	1,500	1,330	▲170	▲11.3%
ボガブライ	5,990	5,450	▲540	▲9.0%
タラウォンガ	0	0	+0	-
豪州石炭 合計	11,850	11,200	▲650	▲5.5%
マリナウ	1,230	1,230	+0	+0.0%
生産量 合計	13,080	12,430	▲650	▲5.0%

※数値は当社グループの保有権益ベース

※石油開発および石炭は12月決算

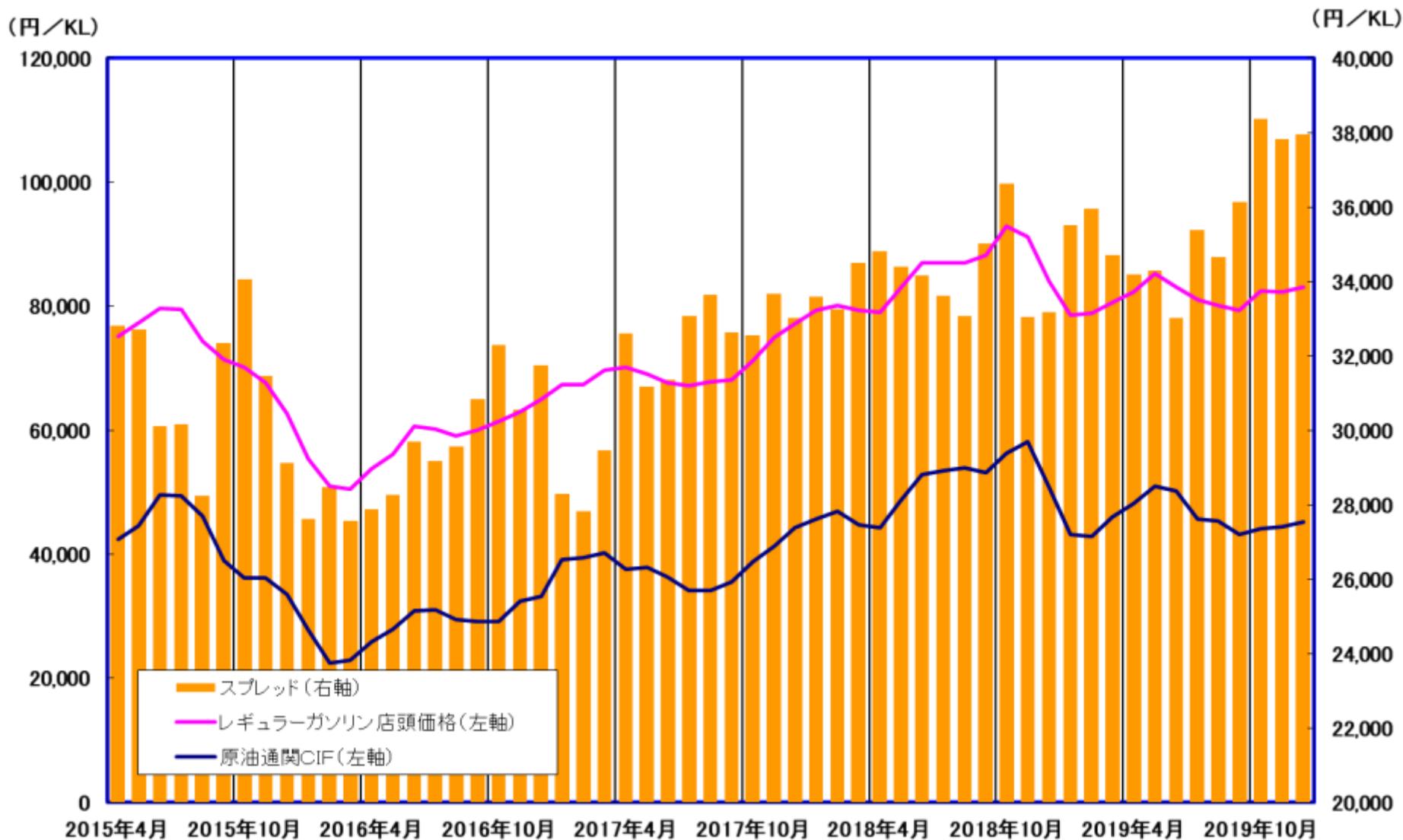
# 5. 市況

## (1)原油価格(ドバイ、ブレント)



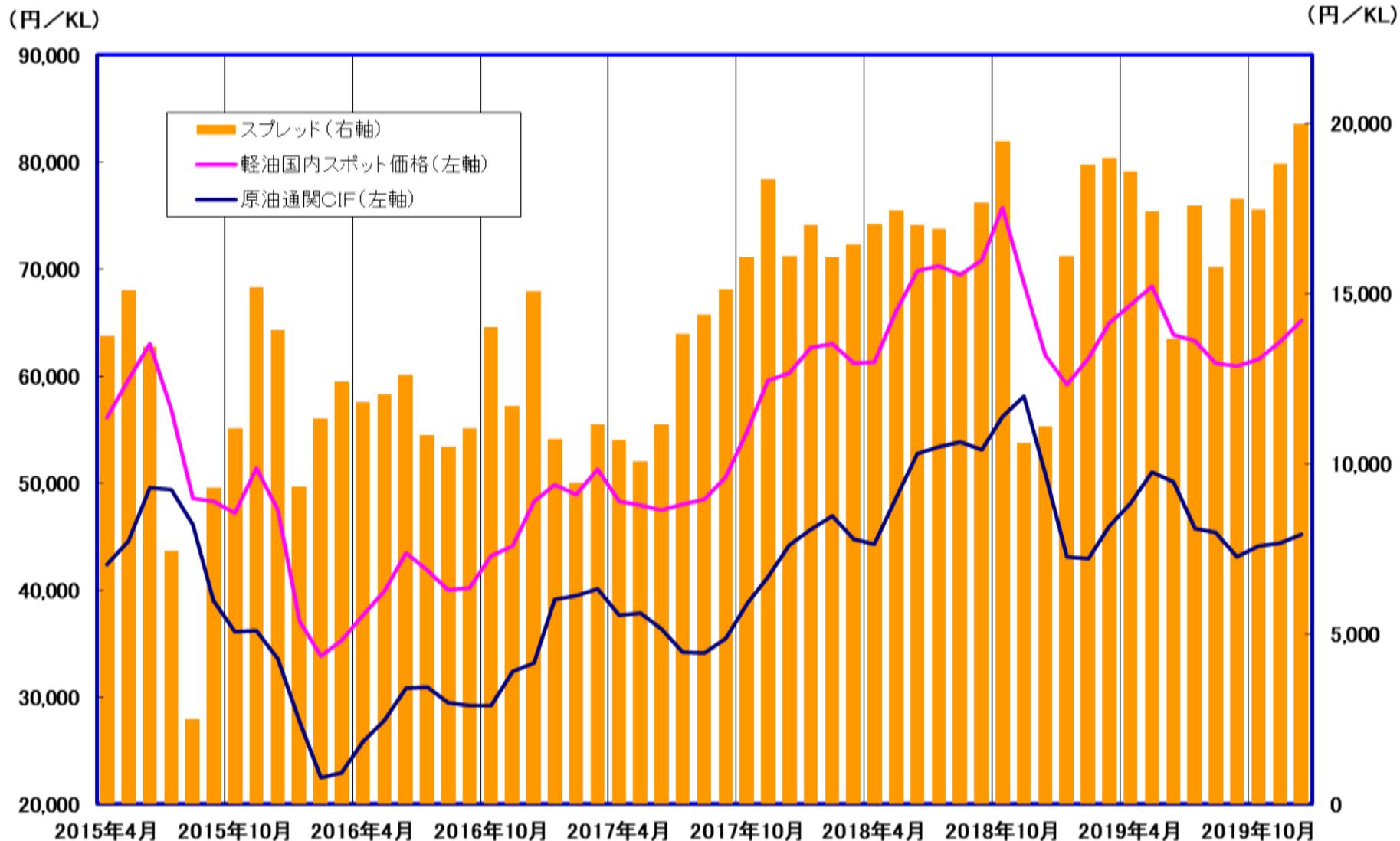
# 5. 市況

## (2) ガソリンー原油CIF (価格推移 & スプレッド)



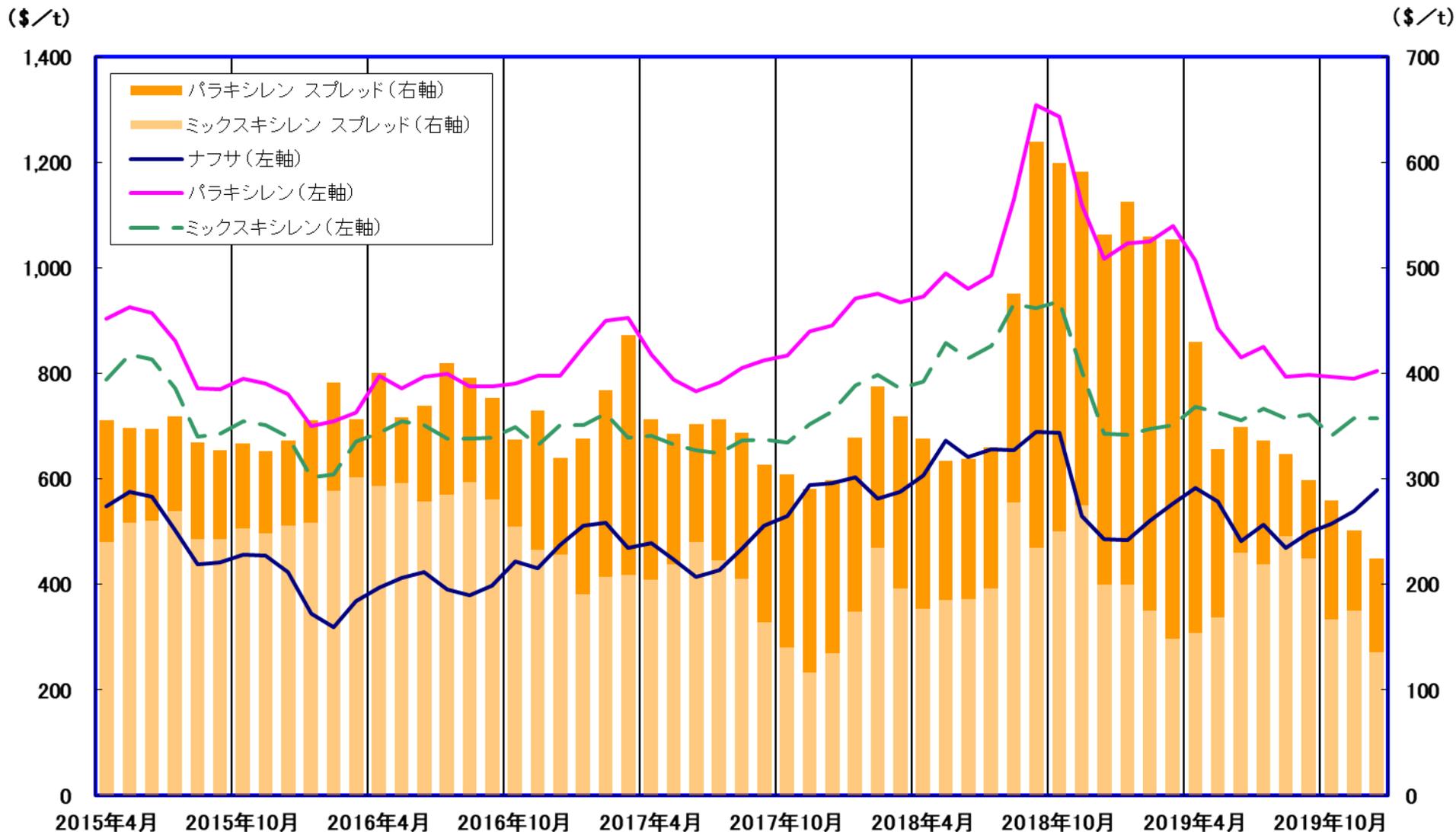
# 5. 市況

## (3) 軽油－原油CIF (価格推移 & スプレッド)



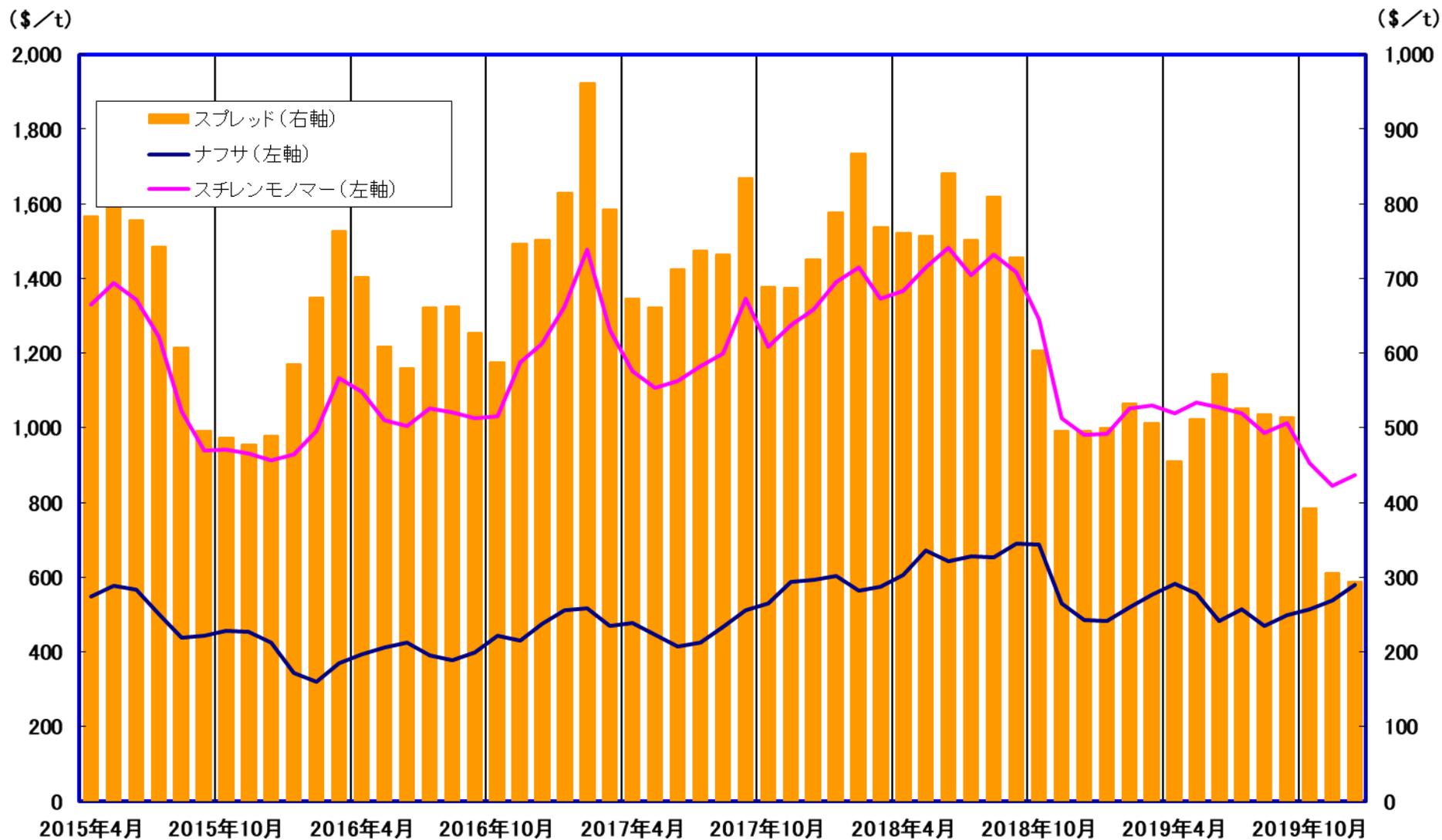
# 5. 市況

## (4) パラキシレン、ミックスキシレン－ナフサ(価格推移&スプレッド)



# 5. 市況

## (5) スチレンモノマーナフサ(価格推移&スプレッド)



## 6. 製油所稼働の状況

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度3Q
出光興産	86%	88%	88%	88%	86%
昭和シェル	91%	85%	88%	93%	

※稼働率はBCDベース

## 7. SS数推移

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度3Q
出光興産	3,666	3,589	3,545	3,501	3,453
昭和シェル	3,193	3,123	3,028	2,964	2,917
合計	6,859	6,712	6,573	6,465	6,370

# 見通しに関する注意事項

---

本資料に記載されている当社の業績見通し、戦略、経営方針などのうち、歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいて作成しております。

実際の業績に影響を与え得る要素には、経済情勢、原油価格、石油製品の需要動向、市況、為替レートおよび金利など、潜在的リスクや不確実性があるものを含んでおります。

従いまして、実際の業績は、これらの重要な要素の変動により、業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。